

電磁超音波厚さ計 **EMA** Thickness Gauge

UT-3M-EMA

従来の超音波厚さ計では困難な測定が可能

多彩な測定モードに加え、初心者向けの簡易測定モード「AUTO」を搭載
プロから初心者まで、誰でも簡単に高品位な厚さ測定を実現



- ・最大 3mm ギャップの非接触測定
- ・1.2mm ~ 200mm の測定範囲
- ・「AUTO」を含む 6 種類の多彩な測定モード
- ・A/B スコープ表示
- ・AGC (オートゲイン調整)
- ・400V のハイパワー
- ・屋外でも見やすい高精細ディスプレイ

酸化被膜 (錆・スケール) が生じた鉄板・配管



塗装材 (素地の厚さ)



最大600℃の高温材の測定（オプション）

600℃の高温測定を実現する新開発の耐熱プローブと専用ハンドル（長さ300mm、450mm、600mm）



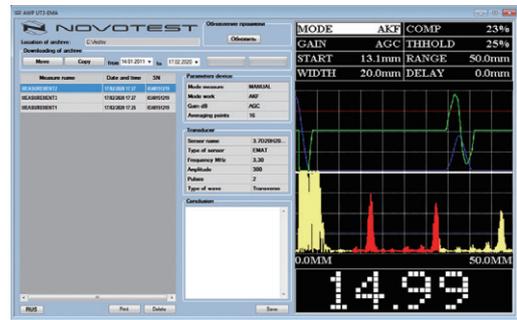
連続測定が可能なプローブ台車（オプション）

検査工数を大幅に低減、スキャンニング用の台車



4GBのデータロガー・管理ソフトウェア

試験結果・条件を自動的に保存、CSVファイルでも確認可



電磁超音波厚さ計の特徴

電磁超音波厚さ計の測定対象は金属（導体）に限られますが、カプラント（接触媒質）が不要で、測定面の状態が悪くてもそのまま測定可能です。
表面に塗装が施されている場合は、塗膜の厚さを除いた素地の厚さのみを測定、重ね塗りや塗装剥離等、塗装状態が悪くても測定できます。

項目	電磁超音波厚さ計（EMAT）	超音波厚さ計
金属（導体）の厚さ測定	○	○
ガラス・プラスチックの厚さ測定	×	○
カプラント（接触媒質）	不要	必要
測定面の前処理（錆の除去）	不要	必要
非接触での測定	○	×
精度	△	○
局部腐食や孔食の検出	×	○

仕様

測定範囲（鋼、標準プローブ）	1.2~200mm *測定モード、測定対象の材質、膜厚、裏面状態により変わります。
精度	±（測定値 × 1% + 0.05mm）
測定モード	簡易測定モード：AUTO、自動補正モード（マルチ・エコー）：ACF シングル・エコー：ECHO、シングル・エコー：FRONT デュアル・エコー：ECHO-ECHO、デュアル・エコー：PEAK-PEAK
表示分解能	0.01mm *100.0mm以上は0.1mm分解能
音速設定範囲	1,000~9,999m/s（横波超音波）
画面表示	数値、Aスコープ、Bスコープ
周波数	3.3MHz（標準プローブ）
データロガー	4GB
電源	リチウムイオンバッテリー（約8時間動作）
本体サイズ・重量	165 × 90 × 55mm、約480g



ダコタ・ジャパン株式会社

〒330-0802 さいたま市大宮区宮町4-150-1
TEL.048-783-5601 FAX.048-783-5059
URL : <https://www.dakotajapan.com>